

わたしたちの 江北町



江北町小学校社会科副読本編集委員会 編

わたしたちの江北町

まご ほこ きょう ど こう ほく まち
子や孫に誇れる郷土 江北町

ちょう しょう
＜町 章＞



「江北町」の「コ」を円形に図案化し、本町の融和と団結を表し輝かしい産業・文化の発展向上を象徴しています。



＜町の木＞ モチノキ



＜町の花＞ 水仙

＜江北町のマスコットキャラクター＞



ビッキー・チビッキー・ピンキー

＜チビッキーの紹介＞

誕生日	2017年11月5日
性別	男
お父さん	ビッキー
お母さん	ピンキー
性格	たいへんせっかち

も く じ

1 わたしたちの住む江北町は どんな町

(1) 江北町の土地のようす	1
① たくさんの村が集まってできた江北町	1
② 江北町の土地の使われ方	2
③ 江北町の位置	3
④ 田や畑の多いところ	4
⑤ 山の多いところ	4
⑥ 住宅・商店の多いところ	5
⑦ 川やクリークの多いところ	6
(2) みんなのしせつ	7
① 役場	7
② 公民館	7
③ 学校・幼稚園・保育園	8
④ その他の公共しせつ	9
(3) 交通のようす	11

2 わたしたちのくらしと町ではたらく人びと

(1) 店ではたらく人のしごと	12
① ショッピングセンター	12
② 個人商店	14
(2) 工場ではたらく人のしごと	15
(3) 田や畑ではたらく人のしごと	17
① 田ではたらく人のしごと	17
② みかん畑ではたらく人のしごと	18

3 江北町のくらしの中に伝わるねがい

(1) 昔のようす	19
① 昔のくらしのようす	19

② 昔の農業のようす	20
③ 昔のしごと（炭 ^{たん} 鉱 ^{こう} ）のようす	21
(2) 昔から受けつがれてきたもの	23
① 昔から伝 ^{つた} わる行事 ^{ぎょうじ} や祭り ^{まつ}	23
② 地域 ^{ちいき} にのこる古い建 ^{たて} 物 ^{もの} やしせつ	25
(3) 地域 ^{はっ} の発 ^{はっ} てんにつくした人 ^{ひと} びと	28

4 江北町の安全^{あん ぜん}な暮らしを守るしごと^{まも}

(1) 火事からくらしを守る	29
① おそろしい火事	29
② 火事がおきたら	31
③ 火事 ^{ふせ} を防 ^{ふせ} ぐくふう	33
④ 人 ^{いのち} びとの命 ^{いのち} を守る救急隊 ^{きゅうきゅうたい}	36
(2) 事故 ^{じ こ} や事件 ^{じ けん} からくらしを守る	37
① おそろしい交通 ^{こう つう} 事故	37
② 事故や事件がおきたら	38
③ みんなの安全を守るために	39
(3) 災害 ^{さい がい} からくらしを守る	41
① おそろしい地震 ^{じ しん} や洪水 ^{こう ずい}	41
② 地震や洪水から命を守るために	42

5 江北町の住^すみよいくらしを守るしごと

(1) ごみのゆくえ	44
① ごみ ^{あつ} を集めるくふう	46
② さが西部クリーンセンター	47
③ わたしたちにできること	48
(2) くらしと水	50
① 1日に使 ^{りよう} われる水の量	50
② 水道のしくみ	50
③ 水をきれいに	52

1 わたしたちの住む江北町は どんな町



わたしたちの住んでいる
江北町は、どんなようすの
町なのか調べてみよう。



白木地区から見た江北町

(1) 江北町の土地のようす

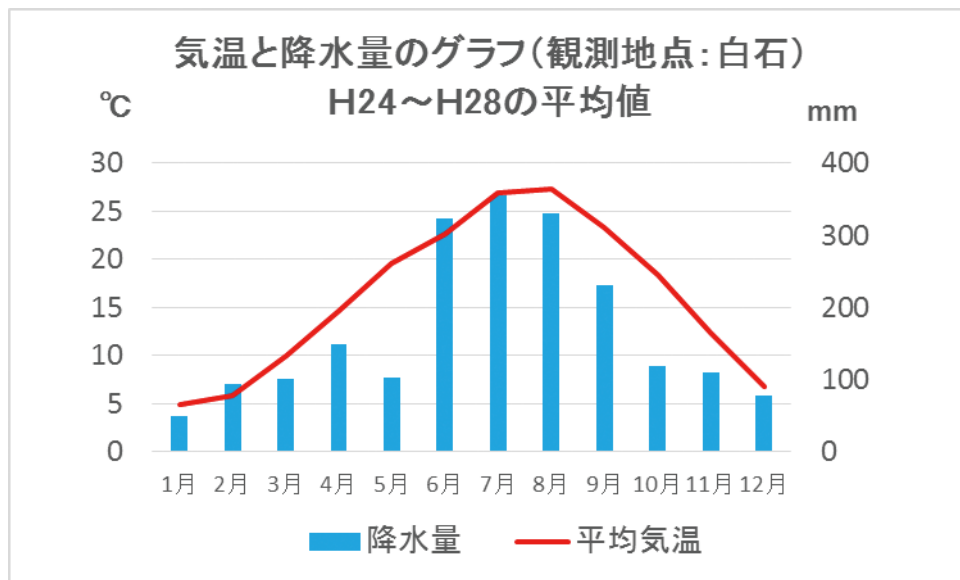
わたしたちの住んでいる町は、どんなようすなのでしょう。

① たくさんの村が集まってできた江北町

1932年に小田村・山口村・佐留志村が合併して江北村となり、1952年に江北町となりました。その後、1956年に旧小城郡砥川村の一部（江口・正徳）を編入して、今の江北町となりました。

江北町のデータ（平成30年1月31日現在）

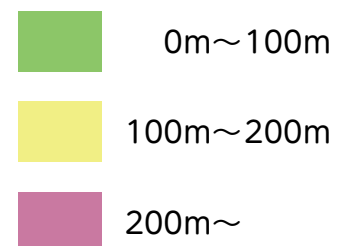
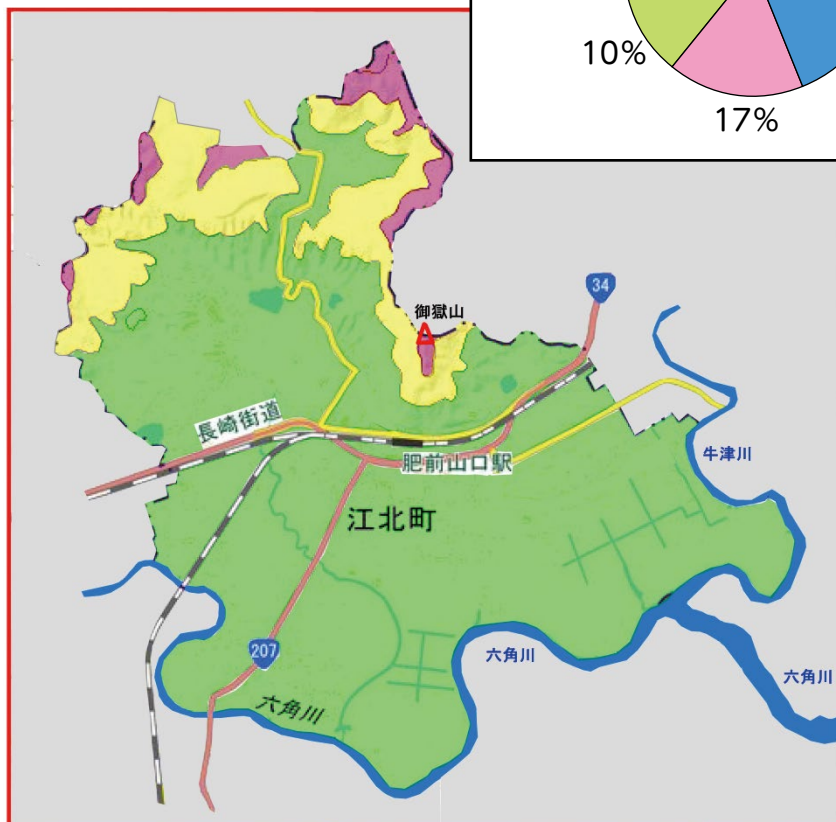
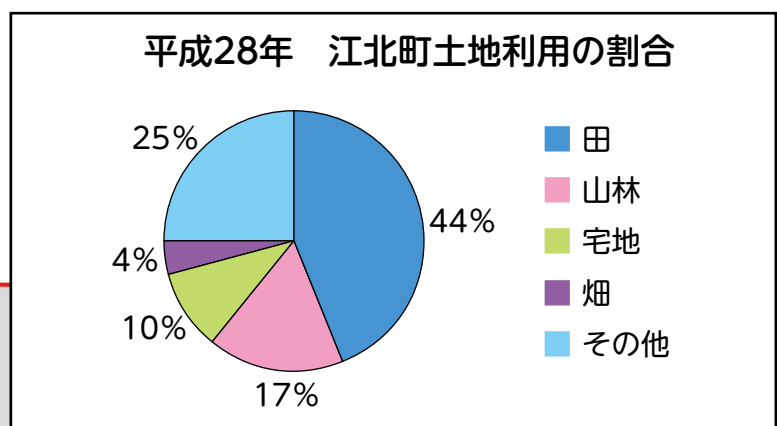
【人 口】	9,622 人（男 4,539 人 女 5,083 人）
【世帯数】	3,373 世帯
【面 積】	24.49 km ²
【平均気温】	16℃【5年間（平成24年～平成28年）の平均】



② 江北町の土地の使われ方

江北町は、ほとんどが平地ですが、町の北側にはゆるやかな斜面を持つ山がつらなっています。

町の半分ほどに田や畑が広がっています。





③ 江北町の位置

江北町は、佐賀県のほぼ中央部にあります。

東側は、小城市芦刈町と牛津町に接しています。

西側は、杵島郡大町町に接しています。

南側は、杵島郡白石町に接しています。

北側は、多久市に接しています。



④ 田や畑の多いところ

江北町の土地の多くは、「白石平野」と呼ばれる平地の北側にあたり、田や畑が広がっています。平野では、米作りがさかんに行われています。ほかにも大麦や小麦、玉ねぎ、大豆、れんこん、いちごなどいろいろな作物が作られています。

町内で作られた米や玉ねぎなどは、学校給食でも使われています。



大豆畑



玉ねぎのしゅうかく

⑤ 山の多いところ

江北町の北側には、大平山・御岳山・辨天山が東西につらなっています。

このあたりでは、ゆるやかな山の斜面を使っ^{しゃめん}ての今村温州みかん作りや^{たなだ}棚田での米作りが行われています。



みかん畑



棚田での米作り

⑥ 住宅・商店の多いところ

(ア) 宿場町沿い

交通の要所として繁栄した宿場町「小田宿」があった江戸時代から続く長崎街道沿いには、住宅地や昔からの商店街も残っています。



長崎街道

(イ) 国道沿い

国道34号線や国道207号線、大きな通り沿いには、住宅地が集まっています。交通の便もよく、新しい住宅も建てられています。国道34号線（江北バイパス）ができてからは、新しい商店や大きな商店も多くなりました。



国道34号線（江北バイパス）



新しい住宅地

⑦ 川やクリークの多いところ

江北町は、町の南側^{なが}を流れる六角川^{ろっかく}を境^{さかい}に杵島郡白石町^{せつ}と接しています。また、東側を流れる牛津川を境に小城市芦刈町と接しています。大雨の時には、六角川や牛津川にある排水ポンプ^{はいすい}を使って水を排水し、町内^{しんすい}が浸水しないようにしています。

また、町内にはたくさんのため池があり、平野^{じゅうおう}には縦横にクリークが広がっています。ため池やクリークの水は、農業^{のうぎょう}に使うだけでなく、火事^{かじ}の時にも使われます。



六角川

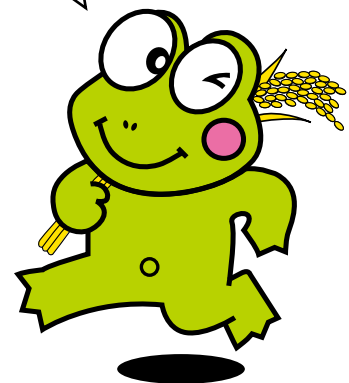


ため池



クリーク

江北町の土地のようすが
分かったかな。



(2) みんなのしせつ

みんなで使う町のしせつには、どういうものがあるのでしょうか。

① ^{やくば}役場

役場では、町のみんな（町民）が安全にくらせるように、また安心してくらせるように、そしてこの町に住んでよかったと思えるようにするために、いろいろな仕事をしています。

役場の建物^{たてもの}は、昭和58年10月に今の場所^{ばしょ}に建て^たなおされました。



役場



役場（町民課）のようす

② ^{こうみんかん}公民館

江北町には、^{やくば}役場と同じ建物内に^{たてものない}公民館があります。公民館では、いろいろなグループの話し合いや学習会、町民のための^{なら}習い事^{ごと}教室などが開かれ、^{なかま}仲間と楽しんだり、勉強したりしています。

また、^{ちく}地区ごとに^{じち こうみんかん}自治公民館という小さな公民館が32あります。



江北町公民館



大ホール



こうざしつ
講座室



しりょうしつ
資料室



ばばく
自治公民館（馬場区）



はっちょうなかなみく
自治公民館（八町中南区）

③ 学校・幼稚園・保育園

江北町内には、小学校、中学校、
 幼児教育センター、保育園、小規模
 保育所があります。



江北小学校



江北中学校



ようきょういく
幼児教育センター



えいりんじ
永林寺保育園



小規模保育所 なのはな

4 その他の公共しせつ

みんなが使えるように町などがつくった建物や設備のことを公共しせつといいます。公共しせつには、体育館や公民館、図書コーナー、公園などがあり、たくさんの人が利用しています。



ネイブル

(図書コーナー・体育館・学習室・保健センターなどがあります)



さわやかスポーツセンター



江北町 B&G かいよう 海洋センター



白木パノラマ こうえん 孔園



なるえ かな 鳴江河畔公園



こどもセンター うるる



きゅうしょう 花山球場



ろうじんふくし 老人福祉センター



こうばん 交番



ひ ぜん えき JR 肥前山口駅

(3) 交通のようす

てつどう どうろ
鉄道や道路など、町の交通のようすはどうなっているのでしょうか。

ちゅうおうぶ ながさきほんせん
町の中央部をＪＲ長崎本線が東西に走り、町内にある肥前山口駅は、ＪＲ長崎本線とＪＲ佐世保線のぶんきてん じゅうよう やくわり にな分岐点として、重要な役割を担っています。



JR 肥前山口駅

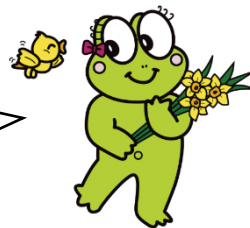
町内を通る大きな道路として、国道34号線があり、さらに国道207号線へとつな繋がっています。また、町内を循環バスが通っており、子どもたちやお年寄りのきちよう いどうしゆだん貴重な移動手段となっています。



国道34号線（江北バイパス）

2 わたしたちのくらしと町ではたらく人びと

ものを売ったり、つくったりしている人の
しごと 仕事について調べてみよう。



(1) 店ではたらく人のしごと



国道34号線沿いに、広い駐車場のある大きなショッピングセンターがあります。ここには、食料品や洋服、くつ、生活用品などの店が集まっていて、一度に買い物をすることができます。ここでは、だれもが安心して買い物ができるように、いろいろなくふうがされています。

① ショッピングセンター

ショッピングセンターの売り場は、どんなようすなのでしょう。



店ではたらく人は、どのようなくふうをしているのでしょうか。

ショッピングセンターには、スーパーマーケットではたらく人と、
専門店ではたらく人がいます。

スーパーマーケットでは、しんせん^{やさい}な野菜やお肉、お米などの食料品
を販売しています。店員さんは商品の陳列や値札の貼り替え、レジ打ち
などをしています。また、お惣菜^{そうざい}を作^{つく}って販売しています。

専門店では、洋服^{ようふく}やくつ^{きんいつしょうひん}、百円均一商品などを売っています。店員さん
は、商品の整理・補充^{せいり ほじゅう}や、お客さんに商品の説明^{せつめい}などをしています。



商品チェック

商品を見やすくなれば、足りない物がないかバーコードをかざすとチェックすることができます。また、おいしく食べられる期限^{きげん}がすぎ^{しら}ていないか調べます。



肉のパックづめ

ぼうしや手ぶくろなど、えい生にも気を配^{くば}って、肉や魚のパックづめをしています。

お惣菜^{そうざい}は、買^かう人が、家族の人数^{よさん}や予算に合わせて買いやすいようにくふうしています。



洋服のおすすめ

商品に値札をつけたり、きれいにラッピングをしたりしています。マネキンに洋服^{ようふく}を着^きせて、買^かう人におすすめの商品をしょうかいしています。

② ^{こじん}個人商店

個人商店では、どのようにふうをしているのでしょうか。

江北町には、お店が集まってできたショッピングセンターのほかにも、魚屋さん、肉屋さん、酒屋さんなど、個人で^{けいえい}経営されている個人商店がたくさんあります。個人商店は、ショッピングセンターと^{ちが}違い、家族^{かぞく}ではた^{ちんれつ}らっていることも多く、商品の^{ねだん}陳列や値段付け、レジ打ち、商品の^{ふくろづ}袋詰めまでしています。お客さんは、お店の人とお話をしながら買い物をしています。



おおつぼせんぎょてん
大坪鮮魚店



さんえい
肉の三栄



おおぐしさてん
大串酒店



(2) 工場ではたらく人のしごと

町でつくられているものには、どのようなものがあるのでしょうか。

江北町には、いろいろな^{こうじょう}工場があります。

(ア) イイダ靴下^{くつした}

イイダ靴下では、靴下を作っています。日本国内の工場から年間500万足^{しゅつか}を出荷しています。お年寄りの方のいろいろな体の痛み^{いた}や悩み^{なや}に合わせた製品^{せいひん}づくりも行われています。



イイダ靴下工場

《工場のようす》



デザイン作り



きかい^{きかい}機械による^{せいさん}生産



ほうせいぎぎょう^{ほうせいぎぎょう}縫製作業



てんけん^{てんけん}点検作業

(イ) 佐藤食品工業株式会社佐賀工場^{さとうしょくひんこうぎょうかぶしがいいしゃ}

佐藤食品工業株式会社佐賀工場では、切り餅^{もち}と丸餅^{まるもち}、鏡餅^{かがみもち}を製造しています。本社は新潟県^{ほんしゃ}にあります。昭和52年に佐賀工場^{にいがた}が完成^{かんせい}しました。

国内産^{すいとう}水稲もち米だけを使用し、独自の^{どくじ}杵つき製法^{きね せいほう}やパリッとスリット^{かこう}加工で、よりおいしくより使いやすく仕上げる^{しあ}工夫をしています。



サトウ食品佐賀工場

《工場のように》



きかい
機械による餅つき



そうにゅう せつだん
スリット挿入・切断



けんさ はこづ
検査・箱詰め

十の字に切り込み^こ（スリット）を入れると、簡単^{かんたん}に手で割^わることができたり、食べる時に餅が切れやすくなったりして、お客さんによろこばれているんだよ。

江北町には、ほかにも工場があります。調べてみよう。



(3) 田や畑ではたらく人のしごと

江北町で農業を営む人は、400人ほど（平成27年現在）です。そのうち、農業だけで収入を得ている農家（専業農家）は、100戸（平成27年現在）ほどです。田や畑ではたらく人は、年々高齢化し少なくなっています。

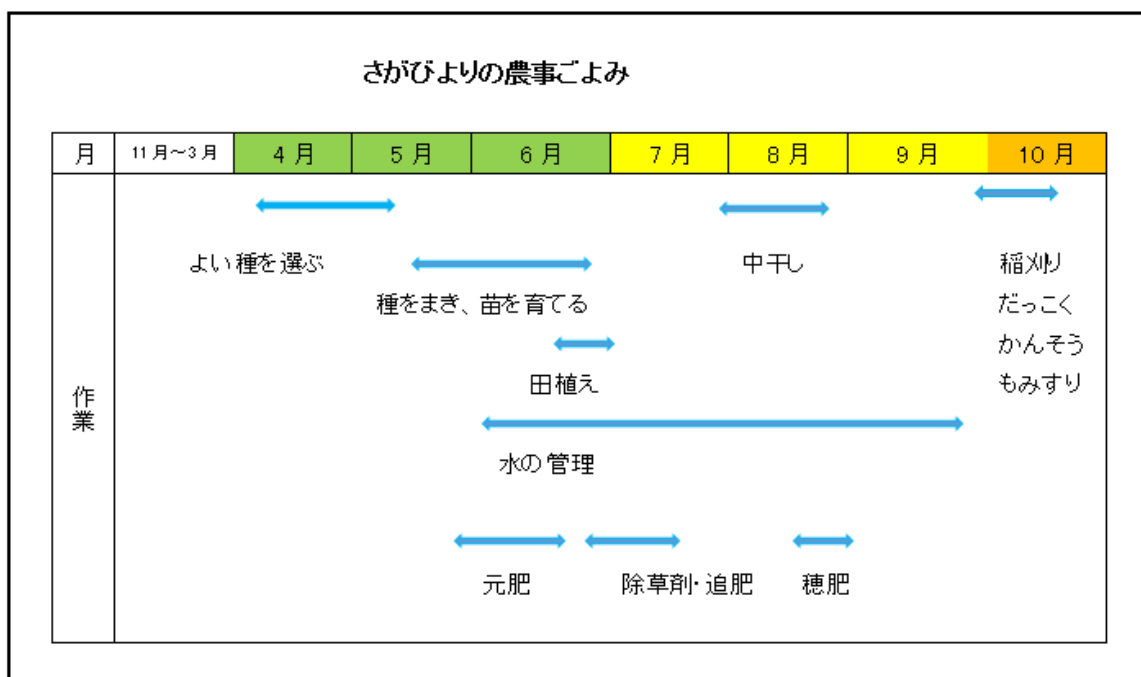
田や畑ではたらく人のしごとについて調べましょう。

① 田ではたらく人のしごと



江北町では、毎年、米作りがさかんに行われています。米作りには、土づくり、育苗、田植え、草取り、稲刈りなど、いろいろなしごとがあり、農家の人は、安全でおいしい米を作るため、1年を通して、暑さや寒さの中で、農作業をしています。

1年間の主な農作業は、下の農事ごよみ（さがびより）に表しています。



米作りには、夏の高い^{きおん}気温と多くの水^{ひつよう}が必要です。江北町は、それ^{じょうけん}らの条件^{そな}を備えた^{ちいき}地域です。

② みかん畑ではたらく人のしごと

江北町の^{さんかんぶ}山間部では、日^ひ当たり^ありがよく、水^{みづ}はけのよい^{ちけい}地形^{ちけい}を利用して、みかんが栽培^{さいばい}されています。

なかでも、「^{まぼろし}幻のみかん」とも呼ばれる「^{いまむらうんしゅう}今村温州みかん」は、糖度^{とうど}が高く、甘み^{たか}の中に程^{あま}よい酸味^{なかな}があるととてもおいしい^{さんみ}みかんです。

皮^{かわ}が傷つきやすく、栽培^{さいばい}が難しい^{むず}ため、生産量^{せいさんりょう}が少ない^{ひんしゅ}品種^{ひんしゅ}ですが、高級^{こうきゅう}品種^{ひんしゅ}として、東京^{とうきょう}や大阪^{おおさか}などに出荷^{しゅつか}されています。



今村温州みかん



収穫^{しゅうかく}のようす

3 江北町のくらしの中に伝わるねがい



江北町の今と昔のくらしのちがい、昔からのこ
る行事や祭り、地域にのこる古い建物やしせつ、
地域の発てんにつくした人びとについて調べよう。

(1) 昔のようす

昔のくらし、農業、しごと(炭鉱)はどんなようすだったのでしょうか。

① 昔のくらしのようす

昔のくらしは、今のくらしとちがうところがたくさんあります。昔のくらしに使われていた道具は、江北町郷土資料館に保管されています。



かまど

昔は、電気やガスがなく、かまどで火をおこして料理を作っていました。



足踏みミシン

足でふむことで車輪をまわし、布をぬっていました。



ひきうす

豆などを上の穴から少しずつ入れて、ひいたものが粉となってでてきます。



ランプ

油を使って火をつけていました。今の蛍光灯のようなはたらきをしていました。

② 昔の農業のようす

昔は、トラクターなど農業で使う機械^{きかい}がなかったので、田をたがやして稲^{いね}を育てるために、くわを使って人の力でたがやしたり、馬や牛などを使ってたがやしたりしていました。

また、効率^{こうりつ}よく収穫^{しゅうかく}するために、いろいろな道具^{どうぐ}を使っていました。昔は、「せんばこき」や「とうみ」などの道具が使われていました。



せんばこき

竹^{てつ}や鉄の歯の間に稲や麦の穂^ほをいれて、もみをおとしていました。



とうみ

上からもみを入れて、風の力を使って、米が入っているもみと入っていないもみに分けていました。

「せんばこき」や「とうみ」は、今ではどのような道具にかわっているのでしょうか。江北町の農業の様子を見たり聞いたりして、昔の農業と今の農業のちがいや、これからの江北町の農業について考えてみましょう。



③ 昔のしごと（^{たんこう}炭鉱）のようす

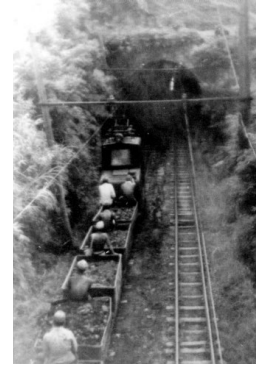
江北町は、かつて^{せきたんさんぎょう}石炭産業で栄えた町でした。石炭は^{じょうき}蒸気をおこしたり、
電気を^{げん}作ったりするエネルギー源として生活にかかせないものでした。

炭はががやく ほりあげる
学ぶわれらの ^{しあわせ}幸福は
元気を出せば ^わ湧いてくる
^{べんきょう}勉強しよう はたらこう

（江北小学校校歌より）



^{さぎょう}夜でも作業が^{つづ}続けられた



炭鉱に入るようす

（ア）江北町の^{たんこう}炭鉱のはじまり

1943年（昭和18年）に大町で石炭をほっていた^{きしまたんこう}杵島炭鉱の5番
目の炭鉱として上小田ふきんに入口がつくられ、^{ちか}地下を^{すす}ほり進めてい
きました。江北町でほられた石炭は、^{せんよう}専用の^{れっしゃ}列車で大町へ^{はこ}運ばれ、大
町からは^{からつせん}唐津線、^{からつこう}唐津港から各地へと運ばれました。江北からは^{しつ}ほりあ
げられた石炭は質がよく、^{やはたせいてつじょ}八幡製鉄所でも使われていました。

（イ）炭鉱のはんえい

^{せんそう}戦争が終わり、^{せんち}戦地から帰ってきた人
やその^{かぞく}家族が炭鉱でのしごとを^{もと}求めて江
北町に集まりました。とくに上小田地区
には働く人のための家がたちならび、
^{しょうてんがい}商店街ははんえいし、^{えいがかん}映画館などたくさ
んのしせつがありました。1960年（昭
和35年）には町の人口が16,000人に^ふ増
えました。



多くの人でにぎわう駅前

江北小学校には、2,954人の子どもが
おり、^{こうしや}校舎が^たたくさん建っていました。

(ウ) 炭鉱のえいきょう

炭鉱はきけんな仕事で多くの人が事故にあったり亡くなったりもしました。また、地下をほっていくことによる地盤沈下も町のいたる所で発生しました。



地盤沈下し、大雨で水につかった
当時の江北中学校

(エ) 炭鉱の終わり

1960年代、日本はエネルギー源を石炭から安く大量に手に入れることができる石油へと切りかえていきました。国内で石炭をあまり使わなくなったため、江北の炭鉱も閉山することになりました。そのことで、多くの人が仕事を求め、江北町を出ていくことになりました。

炭鉱ではたらいっていた人の話



給料がよく、人気の仕事でした。しかし、そのぶんきけんな仕事で私の友だちは事故で亡くなりました。



本当によくはたらきました。1日3交代で朝6時から入ることもありました。石炭をたくさんほるために時間を延長してはたらきました。

(2) 昔から受けつがれてきたもの

昔から^{つた}伝わる^{ぎょうじ}行事や^{まつ}祭り、^{ちいき}地域にのこる^{たてもの}古い建物やしせつについて
^{しら}調べましょう。

① 昔から伝わる行事や祭り

江北町には、^{ほうさく}豊作を^{ねが}願う^{かんしゃ}気持ちや^う感謝する^{ながねん}気持ちがこめられた昔から受けつがれてきている^と行事や^ぎ祭りがたくさん^なのこっています。長年途切れていた祭りの中には、^{さいきん}最近人びとの^{ふっかつ}思いを受けて復活したものもあります。これから長くのこすために、子どもたちが^{さんか}参加している行事や祭りも^ふ増えてきました。



^{てんししゃ}
天子社おくんち



^{しちふくじん}
子ども七福神



^{おに}
下小田地区の鬼



^{そしぶん} ^{めん} ^{ぶりゅう}
祖子分地区面浮立



^{ぶりゅう}
上分子ども浮立



つつお
堤雄神社みこし



おえがみだいじんぐう うらやす まい
大江神大神宮 浦安の舞



八町夏祭り



やぶさめ
流鎗馬

- 4月第1日曜日 ・馬頭観音まつり（観音下） 場所：馬頭観音堂
- 4月8日 ・釈迦像まつり（花祭） 場所：多久市龍照寺
※多久市の田柄（たがら）地区と合同
- 4月第3日曜日 ・白木孔子まつり（白木） 場所：白木聖廟
- 7月11日 ・祇園祭り
上小田地区（岳、上区、石原、観音下）、下小田地区（南郷、大西、東区） 場所：天子社
- 旧暦の6月19日 ・沖ノ島まいり（祖子分） 場所：沖ノ島
- 7月26日 ・八町夏祭り（八町地区） 場所：八町大神宮
- 8月31日～9月1日 ・風祭り（八朔）
①八町地区 場所：八町大神宮
②山口地区 場所：大江神大神宮
③祖子分区 場所：旧公民館跡地
- 10月19日 ・おくんち
①上小田地区、下小田地区 場所：天子社
②山口地区 場所：大江神大神宮
③佐留志、惣領分地区 場所：堤雄神社
④八町地区 場所：八町大神宮

② 地域にのこる古い建物やしせつ

ながさきかいどう^{ながさきかいどう}があり、しゆくばまち^{しゆくばまち}として栄えていた江北町には、れきしてき^{れきしてき}・
ぶんかてき^{ぶんかてき}な古い建物やしせつがたくさん残っています。これらは、ずっと
受けついでいかなければならない町のたいせつ^{たいせつ} たからもの^{たからもの}大切な宝物です。



長崎街道

「小田宿」は、えど^{えど}時代に長崎街道の宿場として栄え、シーボルトなどたくさん
の人びとが行きかいました。しゅうへん^{しゅうへん} しらかべ^{しらかべ}の建物など、とうじ^{とうじ}当時の様子が残っています。



①白木聖廟と白木孔子像（白木区）



②馬頭観音堂と楠樹（観音下区）

がくもん^{がくもん} かみさま^{かみさま}である孔子の像をまつ
ている建物です。国内に残るただ一つ
の中国製の孔子像として、れきしてき^{れきしてき} かい^{かい} ち^ち歴史的価値
が高いものです。毎年4月第3日曜日
に行われる白木孔子祭のとき、1時
間だけ孔子像を見ることができ、あたま^{あたま}
をなでることができます。

ならじだい^{ならじだい} ぎょうき^{ぎょうき}が、長崎街道を行き
かう人びとのあんぜん^{あんぜん} けんこう^{けんこう} いの^{いの}安全と健康を祈ってクス
ノキに馬頭観音菩薩を彫りました。今は火災や風化によって空洞になってい
て、馬頭観音菩薩を見ることはできま
せんが、えど^{えど} おとず^{おとず} たびびと^{たびびと} やす^{やす}
江戸時代に訪れた旅人の安ら
ぎの場所だったそうです。



③岩見屋の池園（観音下区）

岩見屋は、鹿島の藩主が利用していた宿で、池がある庭があります。江戸時代に造られ、佐賀県にある池園の中で最も古いものです。岩見屋の建物は壊されていますが、当時の池園が残っており、江戸時代の様子がうかがえます。



④龍澤寺の座禅石（門前区）

龍澤寺の裏山を250 m登ったところにあります。室町時代にあるお坊さんが修行をしているときに座禅石を見つけ、そこで座禅をして修行をしたそうです。座禅石の周りには、十六羅漢像が置かれています。



⑤身代り観音（新宿区）

東照寺にあり、六角形の台の高さが2.7 m、台からの高さが3.6 m、首から冠までが1.5 mの大きな観音像です。長崎街道を行きかう人びとが、観音像に旅の安全を祈っていたそうです。



⑥カンカン石（上惣区）

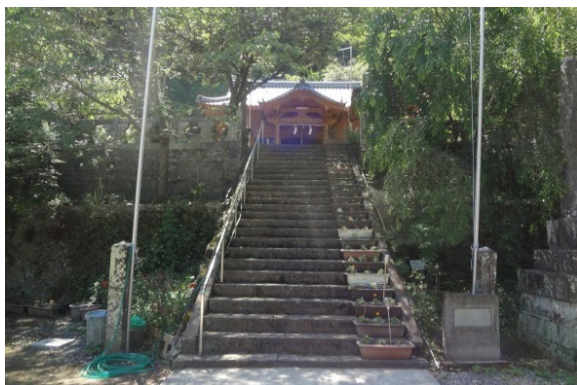
子を守る母の魂がこの石に宿っていて、叩くとカーン、カーンとよい音ができるのでカンカン石と言われています。江戸時代以前から親しまれてきたカンカン石は、佐賀県の民話集にも載っている有名な石です。



⑦天子社（観音下区）
てんししゃ



⑧大江神大神宮（門前区）
おおえがみだいじんぐう



⑨堤雄神社（宿区）
つつおじんじや



⑩八町大神宮（八町南区）
はっちょうだいじんぐう



⑪沖ノ森稲荷神社（江口区）
おきのもりいなりじんじや



⑫羽佐間水路（惣領分地区～佐留志地区）
はざますいろ



⑬十六羅漢石像仏（門前区）
じゅうろくらかんせきざうぶつ

江北町には、たくさん
の古い建物やしせつが
残っているんだね。



(3) 地域の発てんにつくした人びと

江北町の発てんにつくした人びとには、どのような人たちがいるのでしょうか。人びとの思いや願いについて考えてみましょう。

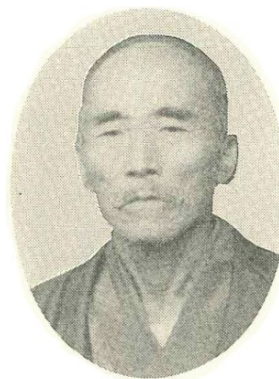
① 竹田 辰三 (たけだ たつさぶ)

1859年生まれ。上京して東京帝国大学を卒業し、明治26年、26歳のとき妻の実家である下小田に内科、外科、産婦人科を開業されました。また、長年にわたり江北小学校などの校医としても活躍されました。



② 草場 久八 (くさば きゅうはち)

1867年生まれ。江北高等小学校の校長などを歴任。37歳で教職を辞し、各種の果樹を栽培し江北町の果樹栽培の先駆者となりました。また、郷土史への造詣が深く、草場氏が長年にわたり研究された郷土史は、嗣子の久雄氏に受けつがれ現在の「江北町史」編さんの基礎資料となりました。



③ 吉岡 良夫 (よしおか よしお)

1918年生まれ。第2次世界大戦後は獣医を開業しながら、地域の農業発てんに力をつくされました。

昭和50年、江北町長に当選後は、石炭鉱害復旧事業促進(石炭採掘による地盤沈下など)と、土地改良事業(農地の区画整理)に力を注がれました。上分に、土地改良記念碑とともに胸像がたてられています。





白石消防署管内では、1年に約20件の火事が起きています。
また、病気やけがなどで約1,800件の救急出動をしています。



白石警察署管内では、毎年約350件の交通事故がおきています。

* 白石消防署・白石警察署は、江北町、白石町、大町町を管轄しています。

わたしたちが安全にくらすために、どのような
くふうがされているかを調べてみよう。



(1) 火事から暮らしを守る

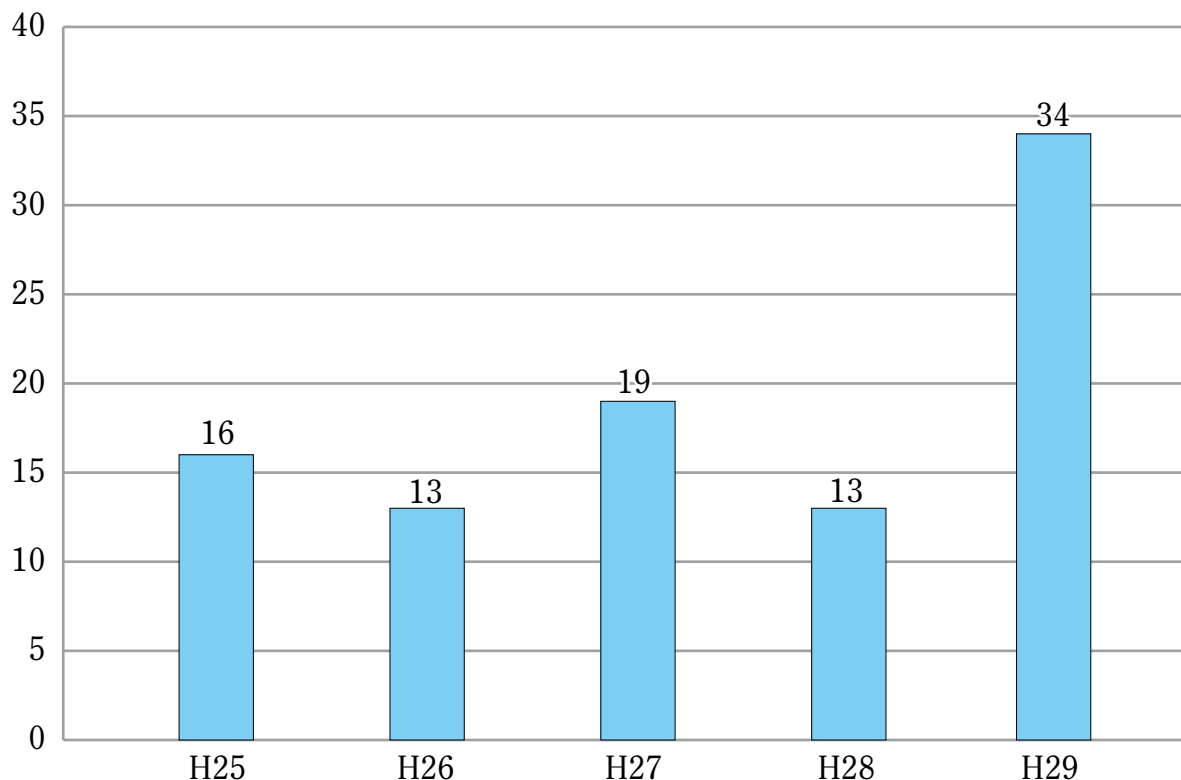
火事から人びとを守るために、消防署や町では、どのような活動をしているのでしょうか。

① おそろしい火事



火は、わたしたちの生活の中で欠かせないものですが、火事になれば、大切な命や家などの財産がすべて奪われてしまいます。

白石消防署管内（江北町・白石町・大町町）での火事^{はっせい けんすう}の発生件数



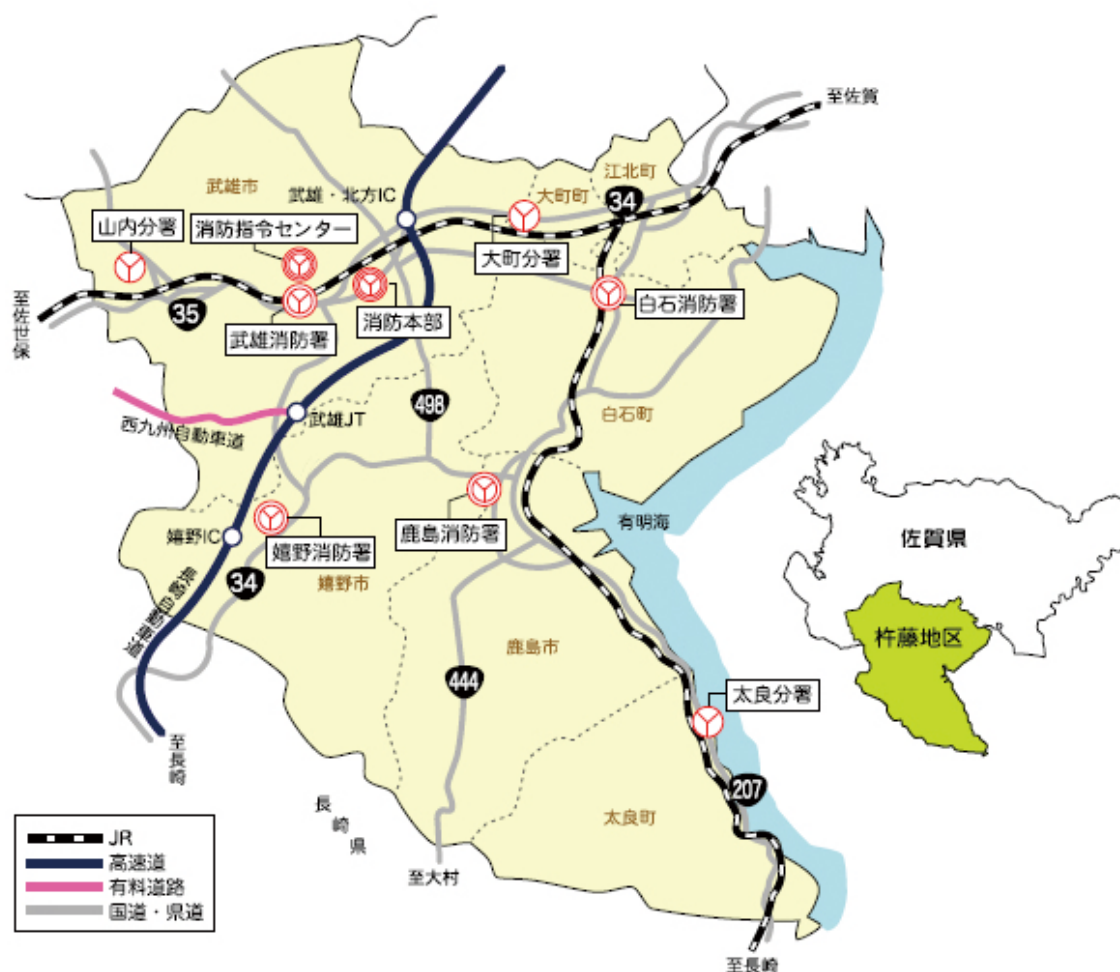
白石消防署管内（江北町・白石町・大町町）での火事^{げんいん}の原因（平成25年～平成29年）

	H25	H26	H27	H28	H29	計
たき火	2	6	4	6	15	33
たばこ		2	2	2	2	8
放火	2		1	1	4	8
コンロ	1	1	1			3
ろうそく	2		1	1		4
ストーブ			2			2
落雷	1		1			2
マッチ・ライター			1	1		2
火遊び					4	4
不明	3		1	1	2	7
その他	5	4	5	1	7	22
計	16	13	19	13	34	95

② 火事がおきたら

杵藤地区消防本部の中には、4つの消防署（白石・鹿島・武雄・嬉野）と3つの分署（山内・大町・太良）があり、約200名の職員で地域の安心・安全のために働いています。

江北町には、消防署はありませんが、杵藤地区消防本部からの指示で、白石消防署を中心にまわりの署が協力するしくみになっています。



消防本部と4つの消防署と3つの分署

火事を知らせる119番の通報は、武雄市にある杵藤地区消防本部の消防指令センターにつながります。そこからの連絡を受けて、いろいろな人たちが消火活動に協力します。



きゅう きゅう しゃ
救急車でけが人
を運ぶので治療を
お願いします

1 1 9 番通報



しょう か せん かく にん
消火栓を確認して
ください



こう つう せい り ひ なん ゆう どう
交通整理や避難誘導
をお願いします

江北町役場
かん きょう か かん きょう すい どう がかり
環境課環境水道係

消火や救急に出動
してください

でん き と
電気を止めてください

江北町役場
そう む か ぼう さい かん り がかり
総務課防災管理係

消火をお願いします



しょう ぼう だん
江北町消防団

③ 火事を防ぐくふう

【消防署の仕事】

消防署の仕事は、消火したり、病気やけがをした人を助けたりすることです。

火事がない時には、消防自動車やポンプの点検、学校やショッピングセンターなどの消防設備を調べて火事に備えています。

また、火事いがない災害も、いつどこで発生するかわかりません。地震や台風などの時もすぐに人命救助ができるように、日頃からきびしい訓練を行い、災害の時に備えています。

【江北町の消防団のはたらき】

町内には、315名（平成29年度現在）の消防団員がいます。「自分の地域は自分で守る」という気持ちでがんばっています。

消防団員は、ふだんは自分のしごとをしながら、火事がおきた時に消防署と協力して消火活動を行います。また、火事がない時にも、地域の防火水そうや消火栓の点検、消火訓練を行っています。

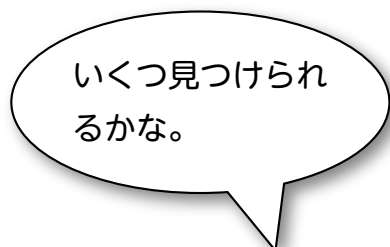
しかし、最近では消防団に入る若い人が少なくなったり、仕事などで活動に参加できない人が増えてきたりという問題も出てきています。



訓練のようす

みちか しょうぼうせつび
【身近なところにある消防設備】

わたしたちの身近なところには、いろいろな消防設備があります。
見つけてみましょう。



き
消火器



しつないよう せん ひじょう
室内用消火栓と非常ベル



かんちき
けむり感知器



ぼうか
防火とびら



きゅうじょぶくろ
救助袋



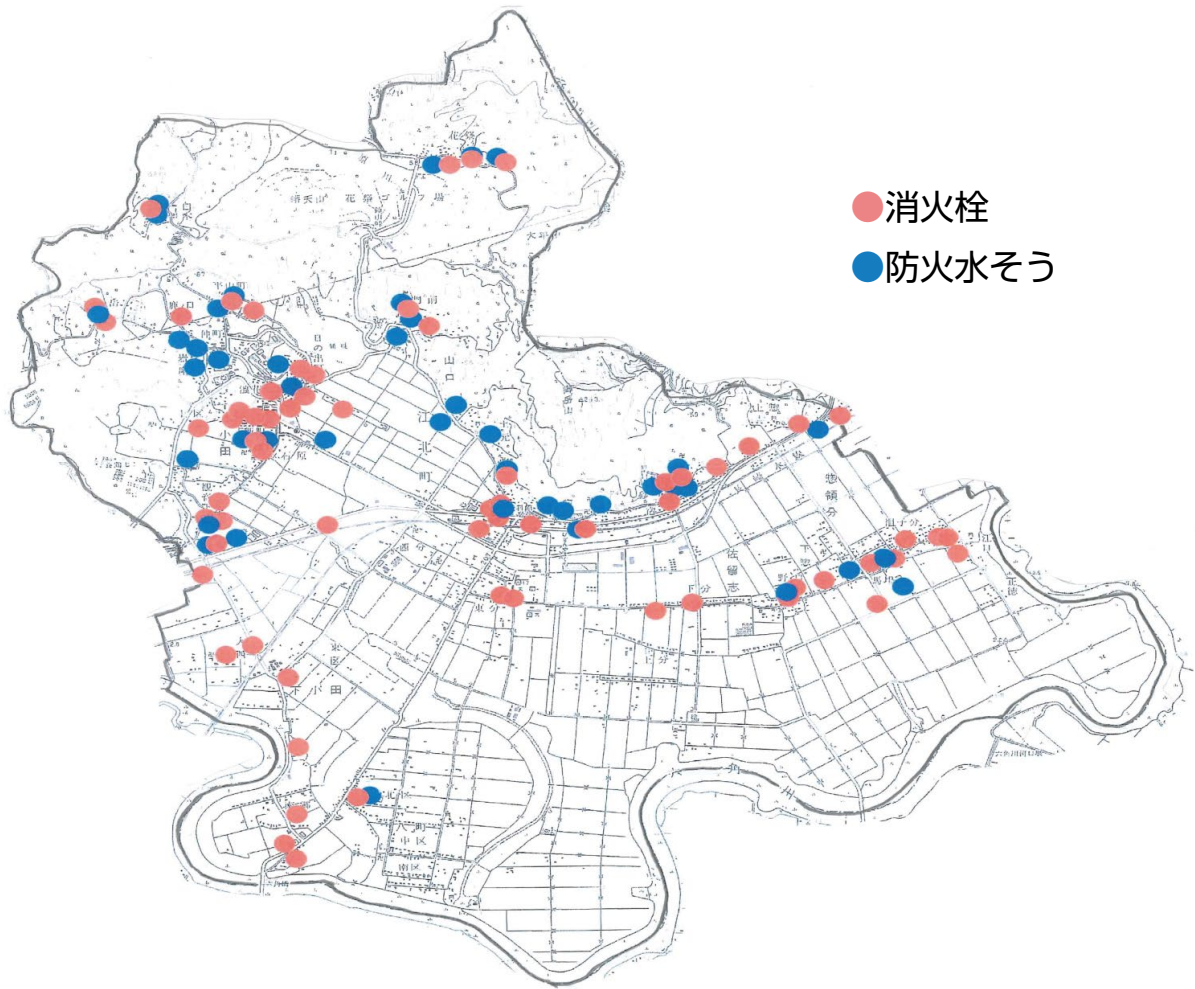
せん
道路にある消火栓



ちじょうしき せん
地上式消火栓



防火水そう



江北町にある消火栓と防火水そう

④ 人びとの命を守る救急隊^{きゅうきゅうたい}

急な病気や大けがをした時に、119番で救急車をよぶことができます。白石消防署管内^{しょうぼうしょかんない}（江北町・白石町・大町町）では、平成29年の1年間で2,042件も救急車^{しゅつどう}が出動しています。

白石消防署救急出動件数（平成29年）	
急病 ^{きゅうびょう}	1,188
病院から病院への転送 ^{びょういん てん そう}	351
負傷 ^{ふ しょう}	253
交通事故 ^{こう つう じ こ}	182
その他	68
計	2,042

救急隊は、救急救命士^{きゅうめいし}と呼ばれる人が、電話^{でんわ}で医師^{い し}の指示^{し じ}を受け、手当て^{て あ}を行いながら病院^{びょういん}へ運びます^{はこ}。

救急救命士 岡さんの話



病気やけがをしている人が、それ以上悪くならないように応急手当てをして、その人にあった病院に運んでいます。運ぶときは病気やけがの人をはげましたり、話を聞いたりしています。また、町のみなさんに救急車^{きゅうきゅう}が到着^{とうちやく}するまでにできる応急手当ての指導も行っています。

(2) 事故や事件からくらしを守る

事故や事件から人びとの安全を守るために、どのようなことをしているのでしょうか。

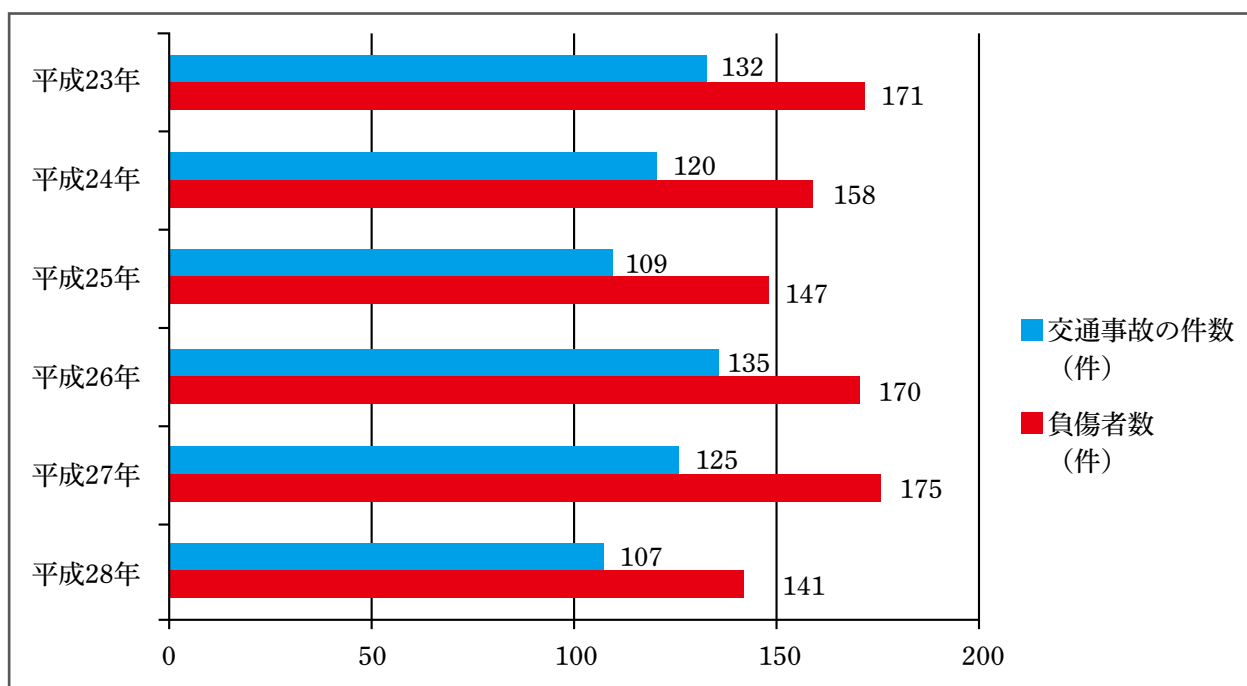
① おそろしい交通事故



町内には、国道34号線や207号線があり、毎日たくさんの車が走っています。朝や夕方、つうきんの車で、とてもこんざつしています。

そのため、わたしたちの身近なところで、交通事故が^{みちか}おこり、けがを^{かな}したり、中には悲しいことに命をおとしてしまったりする人もいます。

交通事故の件数と負傷者数（江北町内）



② 事故や事件がおきたら

事故や事件がおきたら、それを知らせる 110 番の電話は、すべて、
佐賀市にある佐賀県警察本部^{けいさつほんぶ}の通信指令室^{つうしんしれいしつ}につながります。



佐賀県警察本部



通信指令室から無線で連絡^{むせん} ^{れんらく}



白バイ



パトカー



白石警察署



交番



救急車



白石消防署



レスキュー車

すばやい110番が、事故や事件を解決^{かいけつ}するんだね。



③ みんなの安全を守るために

佐賀県には、約 1,700 人の警察官がいて、地域の人たちが安心して
くらするように昼も夜もいろいろな仕事をしています。

地域の人たちの安全を守るために、江北町には、交番があります。
警察官は町をパトロールしたり、住民と話をしてたりしながら、犯罪や
事故のない明るい町づくりのために努力しています。

この標識は、スクールゾーンがあることを知らせるた
めの標識です。



運転する人に学校が近くにあることを知らせて、わた
したちを事故から守ってくれます。

その他にも、身のまわりには、わたしたちの安全を守るためのくふ
うがされています。また、安全を守ってくれる人がいます。



歩道橋



カーブミラー



ガードレール

交通事故をなくすことは、みんなの願いです。交通事故をなくし、安心して^{やくば}くらせるよう、警察や役場、それに町民が協力しあっています。



朝の交通指導



みまも^{たい}
見守り隊



小学校での交通安全教室



朝のあいさつ運動

交通指導員^{しどういん}の山口さんの話



交通事故がなくなることを願^{ねが}って交通指導員をしています。みなさんが安全に登下校^{とうげこう}できるようにがんばっていき
たいです。

みなさんも交通事故にあわないように、交通ルールやマナーを守ってください。

(3) 災害からくらしを守る

さいがい 災害から人びとの安全を守るために、どのようなことをしているの
あんぜん
でしょう。

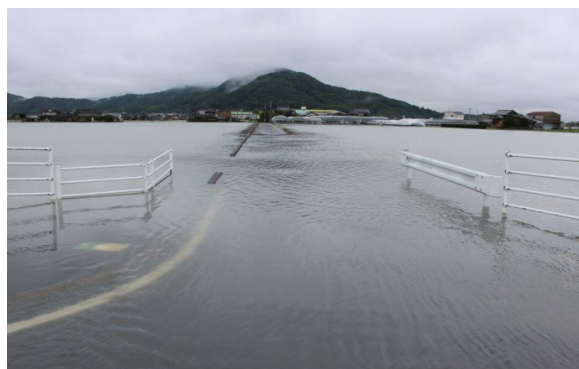
① おそろしい地震や洪水

地震や洪水などの自然災害によって、多くの人が命をうばわれたり、建物や農作物などが被害にあったりします。

2011年（平成23年）3月11日、東北地方の三陸沖で震度7の地震が発生し、巨大な津波が町を襲いました。たくさんの方がなくなり、いまだに行方不明の方もたくさんおられます。

2016年（平成26年）4月16日、熊本県を震源とする地震が発生しました。この地震でも多くの人が被害にあい、今でも仮設住宅などで避難生活をしている方もおられます。わたしたちが住む江北町でも、この地震のとき、震度4を観測しました。

また、地震だけではなく、大雨や台風による被害が全国でおこっています。江北町でも、これまでに大雨で町の水路の水が道路や田畑にあふれることがありました。



大雨のため道路が水につかっているようす（平成29年7月）

道路と田のさかい
目がわからなくな
っていますね。



つうがくろ
通学路にも水が
あふれているよ。



② 地震や洪水から命を守るために

地震や洪水のような自然災害は、いつどこで起こるかわかりません。
もしも江北町で自然災害が起こったら、わたしたちはどのような行動
をとればよいのでしょうか。日ごろから、地震や洪水などの自然災害
に備えておく必要があります。江北町では、自然災害に備えたいろい
ろな訓練や設備があります。



江北町で行われた総合防災訓練のようす



西分地区の自主防災訓練のようす

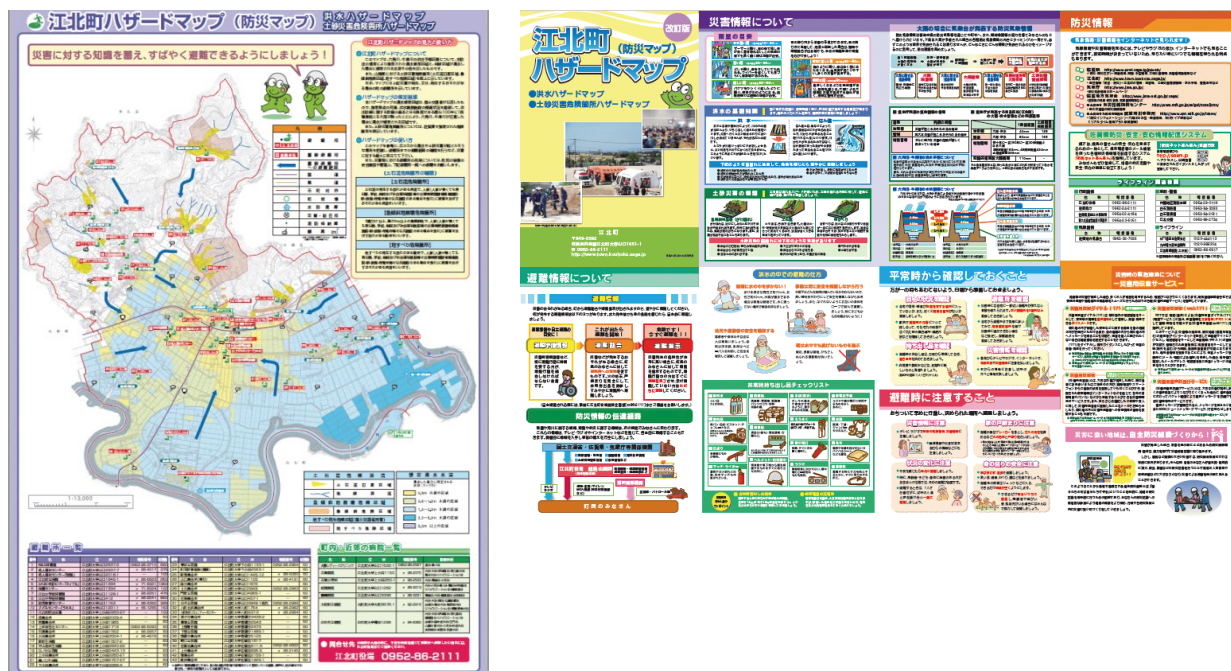
【六角川の河口堰】

江北町の南側を流れる六角川の
河口に作られた堰です。高潮による
被害を防ぐはたらきがあります。

このほかにも、町にあふれた水を
川に流すための排水ポンプ場もあ
ります。



江北町ハザードマップ



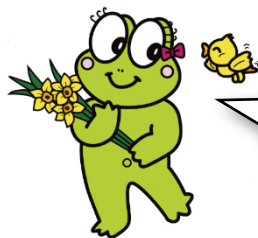
大雨のときの江北町の危険な場所や避難場所などがかいてあります。
江北町のホームページでも見るすることができます。

江北小学校でも、災害に備えて避難訓練をしています。自分の命は自分で守ることが大切です。もしものときに避難する場所や水や食べ物などの準備するものについて家の人と話をして、災害に備えましょう。



江北小学校での避難訓練のようす

5 江北町の住みよいくらしを守るしごと

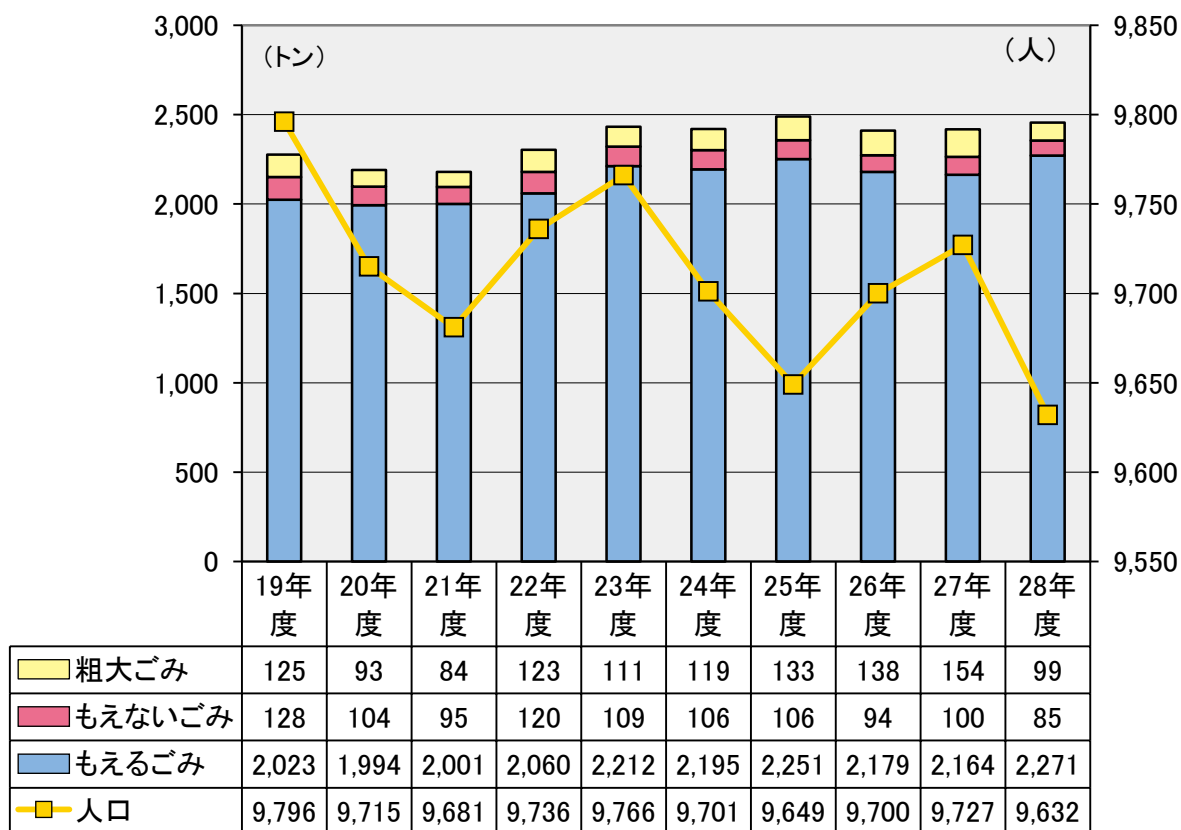


ごみの処理や安全な水作りは、どのように
すすめられているか調べてみよう。

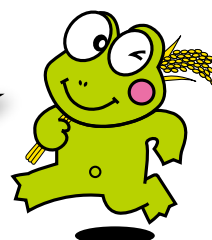
(1) ごみのゆくえ

家庭から出されるごみのゆくえはどうなっているのでしょうか。

江北町のごみの量



ごみは、いろいろな種類に分けられる
ようだね。



○みんなの家から出るごみを種類ごとに分けてみましょう。



トレー



なま
生ごみ



フライパン



タンス



カン



ビン



じてんしゃ
自転車



ペットボトル



ざっし
本・雑誌



ダンボール



ふく
服



ふとん



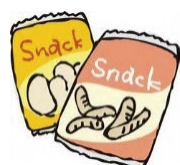
紙くず



しょっき
食器



しんぶん
新聞



ふくろ
お菓しの袋



プラスチックの入れ物

もえるごみ

もえないごみ

そだい
粗大ごみ

しげん
資源ごみ

※テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗たく機・パソコンなどは、ごみとして出すことはできません。料金をはらってメーカーなどに引きとってもらわないといけません。

① ゴミを集めるくふう

家庭などから出るごみは、出すところ（ごみステーション）が地区ごとに決まっています。

ごみは、種類によって入れるごみ袋がちがいます。また、種類ごとにゴミを出す曜日や時間も決まっています。決められた曜日に出さないと、ゴミがいっぱいになって、においがひどかったり、カラスなどにあらされたりして、近所の人にめいわくをかけてしまいます。だから、ゴミを出す方の協力がとても大切です。

出されたごみは、ごみ収集車で集めます。もえるごみやもえないごみ、粗大ごみはクリーンセンターへ運び、資源ごみはリサイクルするためのしせつへ運びます。ごみ収集車は、通る道や時間を決めて計画的に集めているので、ゴミを出す時間を守らなければいけません。また、袋の中にいろいろなゴミがまじっていると回収できません。ゴミをきちんと種類ごとに分けて出すことが大切です。



ごみステーション

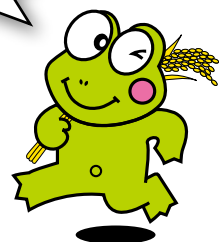


ごみ出しあんない板



ごみ収集のようす

ルールを守って
ゴミを出そう。



② さが西部クリーンセンター

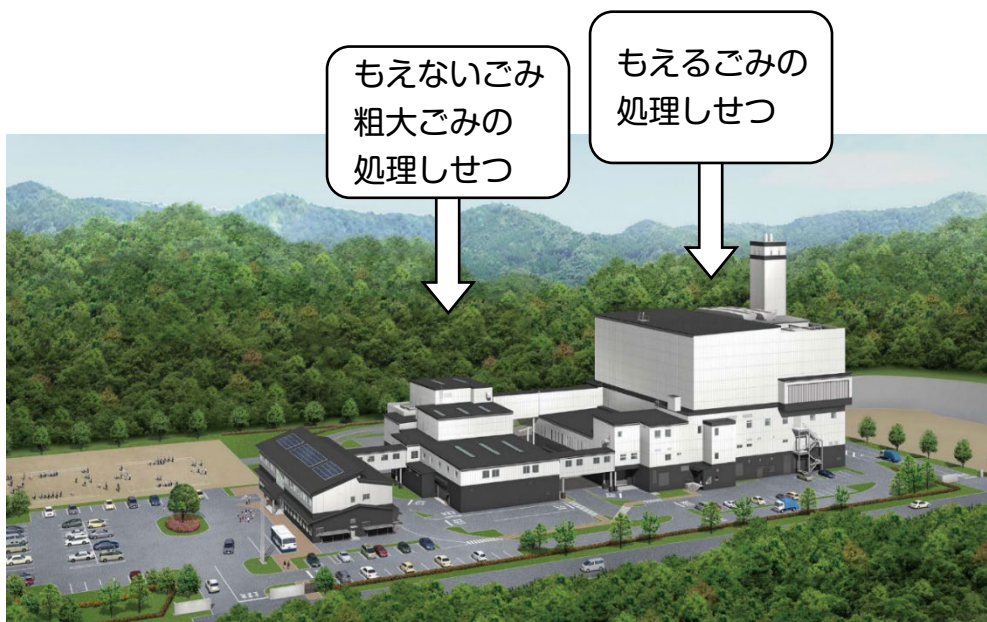
さが西部クリーンセンターは、みんなが出したごみをきちんと処理^{しより}するために、2015年の12月に伊万里市松浦町^{い ま り まつうら た}に建てられました。ここでは、たくさんのごみが、すべて機械^{きかい}によって処理^{しより}されています。その時に出るにおいや、体^わに悪いガスが外に出ないようにくふうされていて、環境^{かんきょう}にやさしいしせつです。

また、ごみとして出されたものでもできるだけリサイクルできるようにくふうされています。もえないごみ、粗大^{そだい}ごみの中にも鉄やアルミなどのリサイクルできるものがまじっていることがあります。そうしたものも機械で分けて集めています。

ここには江北町だけでなく、伊万里市・武雄市・鹿島市・嬉野市・有田町・白石町・大町町・太良町^{あり た た ら}から出されたごみが集められます。毎回たくさんのごみが運ばれますが、少しでもごみの量をへらしリサイクルをすることで、クリーンセンターでの処理がスムーズにできます。



さが西部クリーンセンター



さが西部クリーンセンター全体図

③ わたしたちにできること

ごみをへらし、資源を大切にするために、町でもいろいろな活動が行われています。

【ごみの分別回収】

ごみをきちんと分けて出すことは、ごみをへらすことにつながります。江北町では、ごみ分別の方法と収集曜日を知らせるポスターを全家庭に配っています。

保存版 家庭から出るごみの分け方・出し方
必ず町の指定袋・ステッカーに氏名・区名書いて出しましょう。ごみの減量化に努めましょう。

種類	分け方	守っていただくこと
燃えるごみ	生ごみ・貝殻 木・布・革製品 プラスチック 発泡スチロール ゴム製品 紙くず・アルミホイール 木ざり・刈草など	ライター・ビデオテープ CD・DVD・ディスク等も 燃えるごみに出せます。 ※生ごみは水分をよく切ってください。
燃えないごみ	飲料水のカン お菓子のカンなど 化粧品ビン 飲み物、食べ物などの各種ビン 金具類・小型家電品 陶磁器類・その他 ガラスくず・割れた蛍光灯	カートリッジ式ボンベ・スプレー缶等、爆発の恐れのあるものを 残して出さないでください。 ※洗ったビン・缶は、水気を拭き取って出してください。 ※ガラスくずは、割れたものをそのまま出さず、新聞紙などで包んでください。
粗大ごみ	タンス、机、ふとん、マットレス、じゅうたん、畳など ベッド・ソファ 自転車・石油ストーブ・ガスレンジ バイク（125cc以下）	燃える粗大ごみ・燃えない粗大ごみは別々の車両で収集しますので、 集積所でも分けて置いてください。 ※ガラスが刺さるものは、新聞紙などで包んでください。 ※石油ストーブ・ファンヒーターはタンクの油を抜き、ガス配管はテープで封止してください。
リサイクル資源物	ジュース・醤油等の容器のマークが付いたもの 新聞・折り込みチラシ ダンボール箱（ガムテープ等はできるだけはがす） カタログ・本・マンガ・週刊誌等・雑用紙類 紙箱・紙袋類・包装紙（商品を含んでいた紙製のもの） 飲料用紙パック（内側が白色のもの） 白色トレー 衣類・古布・毛布など	キャップ・ラベルをはがす（容器はプラスチックへ） 中を洗う ※ダンボール箱は、ガムテープをはがして平らにしてください。 ※紙類は、汚れや油性のシミ、接着剤の跡をできるだけ取り除いてください。 ※紙類は、折り込みチラシなどは、新聞紙などに包んでください。 ※紙類は、折り込みチラシなどは、新聞紙などに包んでください。 ※紙類は、折り込みチラシなどは、新聞紙などに包んでください。

ごみ出し日は毎月、広報に記載しております。

わが家のごみ出し日	新田・栗山・西分・土元・門前・花京・上野・高野	西・原宿・上区・白木・石原・関野下・津和野・仲野・平山・日の出・鹿ノ口・和野	上分・下分・野口・下野・高野・松山・江口・津波野・大野・東野・東野・八尾・八中・八南・梅屋センター
可燃ごみ収集日	毎週月・木	毎週火・金	毎週火・金
燃えないごみ収集日	毎月第2・第4火曜日	毎月第2・第4火曜日	毎月第2・第4火曜日
粗大ごみ収集日	毎月第1・第3土曜日	毎月第1・第3土曜日	毎月第1・第3土曜日
資源物収集日	毎月第1・第3土曜日	毎月第1・第3土曜日	毎月第1・第3土曜日

家電リサイクル法の対象製品を処分するとき

●対象製品は、次の9品目となります。
パソコン エアコン 冷蔵庫・冷凍庫 洗濯機・乾燥機 洗濯乾燥機 洗濯乾燥機 洗濯乾燥機 洗濯乾燥機 洗濯乾燥機

●処分方法は、次の3通りがあります。
① 回収業者へ依頼する
② 自治体の指定回収場所へ持ち込む
③ 自治体の指定回収場所へ持ち込む

その他の回収

●蛍光灯
●乾電池
●その他（おもちゃ、文房具、化粧品、医薬品、食品、衣類、布、紙、プラスチック、金属、ガラス、陶器、磁器、電化製品、その他）

粗大ごみの注意事項

① 燃える粗大ごみ（縦：1.5m・横：1.0m・高：2.0m）未満
② 燃えない粗大ごみ（縦：1.5m・横：1.0m・高：2.0m）未満
③ ダンボール等は入れないでください。

ごみの個人搬入について

さが西館クリーンセンターで受付をいたします。（有料）
●住所 佐賀県伊万里市松浦町山手字上高尾500-4
●搬入時間 午前9時から午後4時まで
●休業日 日曜日（第2日曜日は除く）
詳しくは佐賀県広域環境整備センターにお問い合わせください。
佐賀県広域環境整備センター TEL 0955-26-2353
※1月1日～3日はごみの個人搬入休業日です。

町では回収ができませんので、専門の産業廃棄物処理業者へ依頼するようお願いいたします。

お問い合わせは 江北町役場環境課（環境水道係）
☎86-5617（直通）

ごみ分別の方法と収集曜日を知らせるポスター

よく見て分けてね。



【資源ごみ回収場所のようす】

集めた新聞やペットボトルなどは、資源ごみとしてリサイクルされています。役場には、資源ごみを保管する場所があります。



新聞



ペットボトル



ビン



ようふく
洋服

【3 Rをすすめる活動】

リデュース (Reduce)

ごみをへらすこと。
出さないように工夫すること。

- ・マイバック
- ・簡易包装かんい ほうそう
- ・食べ残しをなくす。

リユース (Reuse)

一度使ったものをすてないで、もう一度使うこと。

- ・修理しゅうりして使う。
- ・つめかえ商品の利用

リサイクル (Recycle)

一度使ったものを同じ物やちがう物に作りかえること。

- ・分別してふたたび資源として利用する。

(2) くらしと水

水は、どのようにしてきれいにし、わたしたちの家庭^{かてい}まで送^{おく}られているのでしょうか。

① 1日に使われる水の量^{りょう}

水は、わたしたちのくらしにとって、欠^かかすことのできないものです。平成28年度の調べで、江北町では、1日あたり2,684トン（学校のプール6はい半）の水が使われました。これは、わたしたちが一人で1日279リットル（1.5リットルのペットボトル186本）も使ったことになります。

② 水道のしくみ

江北町で使われる水は、佐賀市を流れる嘉瀬川^{かせ}からポンプでくみ上げられ、地下にうめられている導水管^{どうすいかん}を通して佐賀市久保田町^{くぼた}にある佐賀西部広域水道企業団^{せいぶこういき きぎょうだん}の浄水場^{じょうすいじょう}に送られます。

浄水場では、いろいろな装置^{そうち}を使ったり、薬品^{やくひん}で消毒^{しょうどく}したりして、きれいな水にします。

きれいになった水は、送水ポンプで第1調整池^{ちようせいち}（門前地区）に送られます。そのあと、岳受水配水場^{たけじゅすいはいすい}に送られます。さらに3か所の配水場^{はいすいかん}に送られたあとに道路^{どうろ}にうめられている配水管^{はいすいかん}を通して、わたしたちの家庭^{かてい}までとどきます。



第1調整池



岳受水配水場

【水をきれいにするしくみ（浄水場）】



1 沈砂池

嘉瀬川から取り入れた水の中の砂や石を沈めてとりのぞくしせつ。



2 導水ポンプ

つぎのしせつへ水を送るしせつ。



3 着水井・活性炭接触池

送られてきた水のいきおいを安定させるしせつ。また、水のおいを取りのぞくしせつ。



4 フロック形成池

水のにごりを取りのぞくために、薬でにごりを固まりにするしせつ。



5 薬品沈殿池

フロック形成池でできたにごりの固まりを沈めるためのしせつ。



6 急速ろ過池

ここまでで取りのぞくことができなかったにごりなどを取るしせつ。



江北町の第1調整池

③ 水をきれいに

わたしたちは、毎日たくさんの水を使っています。昔は、^{だいどころ}台所や^{ふろ}風呂などで使われた水は、そのまま川に流されていました。そのため、川や海がだんだんよごれ、わたしたちの生活にも^{わる}悪いえいきょうが出てきました。そこで、使い終わった水（^{げすい}下水）をきれいな水にしてから、川にもどそうという事業が進められるようになりました。

江北町では、使い終わった水は^{ちゅうけい}中継ポンプ場（東分・八町・下分・祖子分）を通り、2か所のクリーンセンターに集められます。クリーンセンターできれいにした後、六角川に流されています。



東分中継ポンプ場



下分中継ポンプ場



八町中継ポンプ場



祖子分中継ポンプ場



江北クリーンセンター

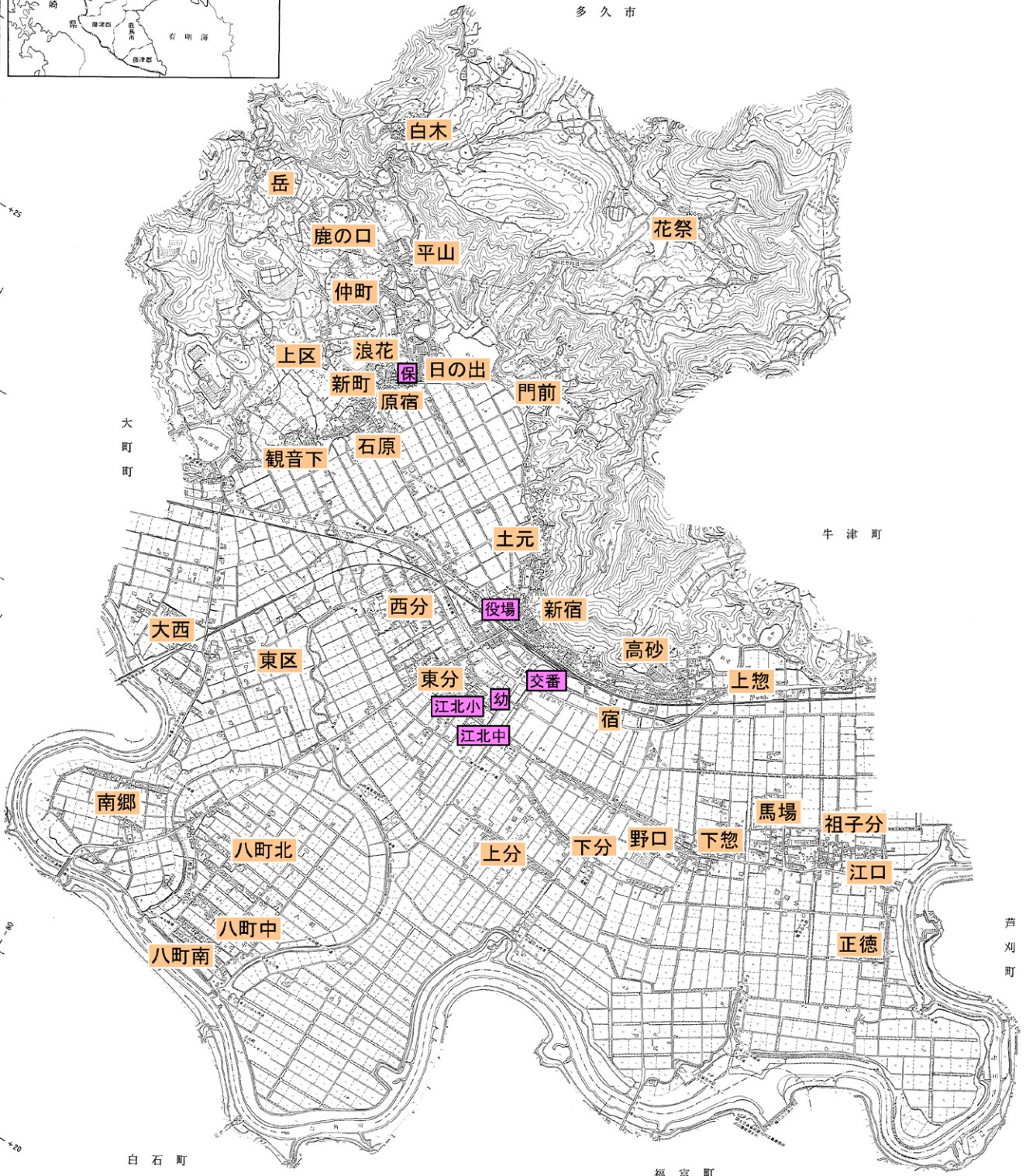


佐留志クリーンセンター

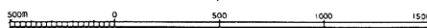
江北町全図



多久市



1:25,000



編集委員 江北小学校職員

【平成28年度】	校長	川崎 健二	主幹教諭	渡辺 謙
	教諭	菊次 進士	教諭	酒井 一樹
【平成29年度】	校長	熊本 輝美	教頭	塚原 輝明
	主幹教諭	伊藤 正光	指導教諭	前田 一貴
	教諭	副島 英治	教諭	金子 さつき
	教諭	菊次 進士	教諭	石戸 栄人
	教諭	武富 千保	教諭	諸石 順子
	教諭	白濱 久美子	教諭	石隈 敏子
	教諭	久保田 淳	教諭	田代 茂
	教諭	有内 一浩	教諭	堂角田 敏孝
	教諭	池田 あさ美	教諭	南里 朋子
	教諭	八木 友香理	教諭	百武 須賀子
	教諭	藤田 博文	教諭	馬淵 千里
	教諭	酒井 一樹	教諭	永田 優葉
	教諭	町田 知恵	教諭	宮地 知秋
	教諭	末安 大祐	教諭	白石 健介
	教諭	中山 遙	講師	藤瀬 美代子
	講師	向井 勉	講師	山下 美和子

事務局 江北町教育委員会 こども教育課

わたしたちの江北町

平成30年4月1日 発行

編集者 江北町小学校社会科副読本編集委員会

発行 江北町教育委員会

印刷所 松浦印刷株式会社

わたしたちの江北町

江北町立江北小学校		名前
3 年 組	4 年 組	